



ふれあいネットワーク

安心して暮らせる 未来  
たすけあいのまち 新庄

— 平成29年7月 —

第33号

発行：社会福祉法人 新庄市社会福祉協議会  
TEL(22)5797 FAX(22)0820  
ホームページ <http://www12.plala.or.jp/syakyos/>  
E-mail:s-shakyo@gray.plala.or.jp

# しんじょう 社協だより

## 第26回 新庄市社会福祉協議会会長杯ワナゲ大会

47チーム約300名の方が参加し、白熱した競技や応援で大いに盛り上がりました!!



【平成29年7月6日開催】

## 多くの関係機関・関係者の皆様に御協力いただきました

協力機関・団体：新庄市老人クラブ連合会、新庄市身体障害者福祉協会、  
新庄警察署生活安全課、新庄市成人福祉課、新庄市健康課

も く じ

- 平成28年度事業報告 …………… P2・P3
- 平成29年度重点目標 …………… P4
- 社会福祉協議会とは …………… P5
- 赤い羽根共同募金 …………… P6
- 地域包括支援センター …………… P7
- お知らせ …………… P8

### ワナゲ大会の入賞チーム・入賞者

- 団体の部
 

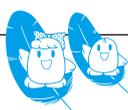
優勝	新松会Aチーム
準優勝	桧町Aチーム
第3位	上茶屋町茶遊会Aチーム

#### ●男子の部

- |     |         |
|-----|---------|
| 優勝  | 渡部 明 様  |
| 準優勝 | 山科 浩 様  |
| 第3位 | 森 佐久美 様 |

#### ●女子の部

- |     |         |
|-----|---------|
| 優勝  | 正野 幸子 様 |
| 準優勝 | 矢作 昌子 様 |
| 第3位 | 早坂 輝子 様 |



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

## 新庄市老人福祉センター運営

高齢者の生きがいづくりの場の提供  
 利用延人数 12,249名 利用団体数 1,420団体  
 ●文化教室の開催 (いけ花、手づくり、絵手紙)

## 児童福祉

- 放課後児童健全育成事業 (学童保育所4か所の運営)  
 放課後留守家庭の児童に対する様々な体験を通じた保育の充実
  - 中央学童保育所年間利用者延数 10,069名
  - 北辰学童保育所年間利用者延数 3,030名
  - 日新放課後児童クラブ年間利用者延数 17,254名
  - 萩野放課後児童クラブ年間利用者延数 6,615名
- 児童遊び場整備事業  
 地区で管理する遊び場に対する、整備に必要な原材料や遊具修繕や撤去にかかわる補助金交付  
 遊具修繕 3地区 原材料支給 13地区
- 福祉教育の推進  
 中高生等への課外活動やボランティア活動等支援

## 小口貸付

- 低所得者世帯の自立支援を目的とした貸付
- 新庄市善意銀行事業 年度内貸付件数 33件
- コープフードバンク物資提供 年度内提供世帯数 45世帯  
 ※28年5月31日に「コープフードバンク」に関する協定をコープ東北サネット事業連合と締結し、食料品等在新庄市内の生活に困窮している世帯に無償で提供しています。

## ボランティア活動

- ボランティアの研修、情報提供や活動場所の調整
- ボランティア活動保険の加入業務、活動団体把握
- 研修会の開催、ボランティアを担う人材育成

## 新庄市地域包括支援センター

- 主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種を中心とした高齢者の総合的・専門的な支援の実施
- さまざまな相談ごと (総合相談)
- 高齢者の権利を守ること (権利擁護)
- 介護や健康のこと (介護予防ケアマネジメント)
- 高齢者が暮らしやすい地域のために (包括的・継続的ケアマネジメント)

## 在宅介護等支援

### ●もみの木介護支援事業所

利用者の相談に応じた効果的なケアプランの作成

介護支援事業	1,747件
要介護認定調査	156件
介護予防ケアプラン	364件
合計件数	2,267件

### ●もみの木訪問介護事業所

資格と経験豊富なヘルパーによる質の高いサービスの提供

訪問介護事業	997件
高齢者在宅生活支援事業	7件
障害者自立支援事業	114件
ひまわり介護サービス事業	118件
合計件数	1,236件



第9回老人福祉センターまつり



学童保育所の運営



元気ハツラツ予防体操

# 平成28年度 事業報告

## 社会福祉協議会の事業を紹介いたします

マークの事業は共同募金の配分を受けて実施



## 法人運営

- 役員会等運営事業  
 理事会 (5回)・評議員会 (4回)・監査・老人福祉センター運営委員会  
 歳末たすけあい配分委員会、会長表彰選考委員会等
- 事務局運営事業  
 地域住民・関係団体等との連携による円滑な事務局運営・事業推進
- 企画・広報・情報事業  
 しんじょう社協だより発行 (3回)、ホームページ運営、各事業チラシ作成、フェイスブックの運営

## 地域福祉

- 連絡調整育成指導事業・助成金事業  
 福祉事業推進を図るための各福祉団体への助成 (6団体)
- 生活福祉資金貸付事業  
 低所得者世帯の経済的自立を図るための貸付・相談  
 貸付件数 16件
- 援護事業  
 災害見舞金 3世帯、交通遺児激励金 3世帯 (3人)
- 心配ごと相談事業  
 相談者の状況に応じた相談、関係機関との調整  
 一般相談 67件 弁護士相談 55件
- 福祉バス管理事業  
 福祉関係団体・老人クラブ等の研修会等 利用 57件
- 福祉サービス利用援助事業  
 判断能力の低下による日常の手続きや金銭管理が困難な方への支援  
 最上管内利用者 42名 相談件数 451件
- 社会福祉協議会表彰事業
  - 社会福祉事業に多大な貢献をされた方の功績に対する表彰  
 会長表彰 (永年勤続) 3名 会長感謝状 1名、1団体
  - 敬老祝い品の贈呈  
 長寿の方に対する祝い品の贈呈 (会長の祝詞を添え)  
 白寿 9名 (女性5名、男性4名) 米寿 262名 (女性172名、男性90名)



社会福祉協議会会長表彰



第25回会長杯ワナゲ大会

## 高齢者福祉

- 第25回会長杯ワナゲ大会の開催  
 ワナゲをきっかけにした高齢者の健康増進と運動能力の開発、仲間づくり  
 参加チーム 43チーム 参加者総数 276名
- 給食サービス事業  
 市内業者の協力による、ひとり暮らし高齢者世帯等への弁当配達  
 利用者 14名 配食数食 345食
- 愛のひと声運動事業  
 ひとり暮らし高齢者世帯を対象とした乳酸飲料配布による安否確認  
 利用者 27名 配達数 3,205回
- 敬老会支援事業  
 開催地区 17地区 参加者 717名
- 地域活動組織育成支援事業 (地域ふれあいサロン)  
 高齢者が身近に集う、交流・趣味活動・介護予防等の自主的な活動を支援  
 開催場所 (市内 24か所) 実施回数 305回 参加延数 3,432名
- 高齢者世帯等除雪支援事業  
 除雪が困難な高齢者等世帯に対するボランティアによる除排雪支援  
 実施世帯 14世帯 実施回数 15回 活動延人数 179名



学生による除雪ボランティア



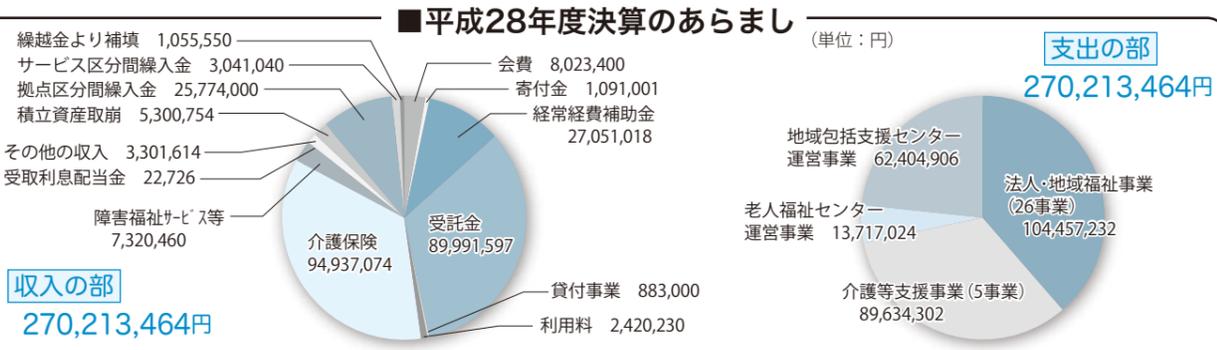
赤い羽根共同募金活動

## 共同募金

- 赤い羽根共同募金 募金額 6,291,058円
- 歳末たすけあい募金 募金額 1,998,361円

## ■平成28年度決算のあらまし

(単位：円)



## 社会福祉協議会（社協）とは？

社会福祉協議会（以下社協）は、社会福祉法第109条に基づく社会福祉法人で、誰もが地域で安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を進めるため、住民の皆様をはじめ、福祉関係者、行政機関、ボランティア等の協力のもと、共に考え、地域福祉を推進していく民間の福祉団体です。

## 社協の目指すもの

福祉とは限られた人のためにあるのではなく、私たちみんながより良く生きるために必要となるものです。住民の皆様の参加や協力のもとに福祉社会の実現のため様々な活動を行っています。



## 地域福祉とは？

私たちの地域には、健康で生活している人はたくさんいますが、体の不自由な方、高齢の方、生活に困っている方もたくさん暮らしています。様々な人が集まって地域社会が成り立っていて、みんなが地域の主人公です。

困っているときはお互いに支え合ったり、一人一人が福祉について関心を持って行動することが地域福祉です。



昭和47年6月制定

## 社協のシンボルマーク

このマークは社協のシンボルマークです。（全国共通）社会福祉及び社協の「社」を図案化し「手をとりあって明るい幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

## 社会福祉協議会会費納入のお礼

平成29年度の会費納入につきまして、市民の皆様から多大なるご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。皆様からの会費は、社会福祉協議会の地域福祉活動を支えるための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

社協は「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、在宅福祉や地域福祉の諸活動を市民の皆様との協働により充実させてまいりたいと考えておりますので、今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



## 平成29年度 重点目標

### (1) 広報活動の強化

地域の身近な社会福祉協議会としての役割や使命、事業がより多くの市民にわかりやすく伝わるようホームページを新たに作成します。外観デザインの改善と日常的な更新作業の利便性向上を図ります。特に若年層が地域福祉に興味を持つような工夫や高齢者が福祉情報を閲覧しやすいように配慮していきます。また、社協だよりや市報、各イベント・事業等で社会福祉協議会の知名度を高めていくことについても継続して実施していきます。



### (2) ボランティアセンターの機能強化

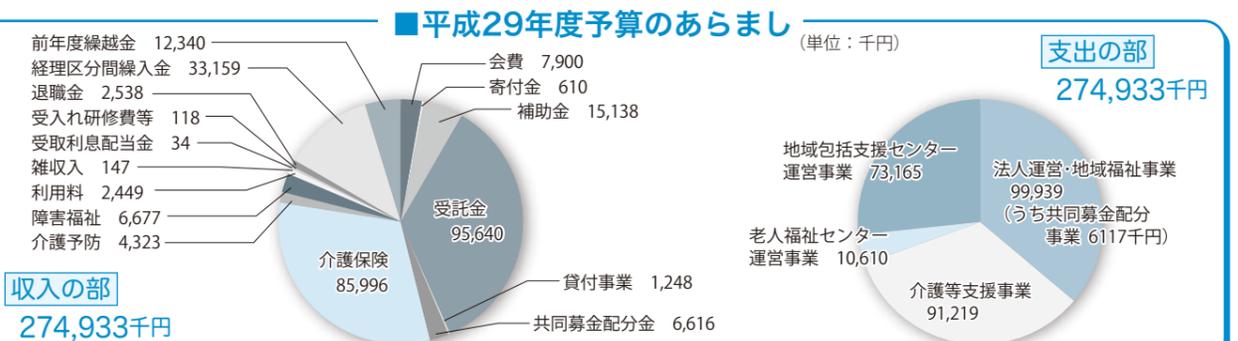
ボランティア活動を希望する人が活動に繋がるよう、活動場所の情報提供、ボランティアの育成を強化します。ボランティア活動場所の情報冊子である「新庄市ボランティアガイド」をより多くの市民・関係機関に活用していただけるよう周知していきます。また、新たに作成するホームページを有効に活用し、広く情報提供していきます。さらに災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた体制整備を強化するため、新庄市や関係機関と連携し「災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」の見直しを行なっていきます。

### (3) 介護予防・日常生活支援総合事業の創設（新庄市）に伴う地域支援事業の充実

地域包括支援センターでは、医療・介護連携、認知症施策など「包括的支援事業」の充実を図っていきます。今年度から実施された「介護予防・日常生活総合事業」は、新庄市主体での資格要件、単価、利用料等の基準で実施され、現行の要支援者や基本チェックリスト該当者を対象とした新たな訪問介護・通所介護が実施されます。新庄市との連携を強化し、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に確保される体制（地域包括ケアシステム）を推進していきます。また、市民が介護予防に取り組み、住み慣れた地域で暮らせるよう支援していきます。

介護支援事業所は、特定事業所（県認定）として支援困難ケース等に積極的に介入していきます。ケアマネジメントの実施においては、制度だけでなく、多様な地域資源や福祉サービス、地域との繋がり、在宅医療との連携など、包括的な視点で支援していきます。

もみの木訪問介護事業所では、新総合事業の「緩和された基準によるサービス」を実施します。新庄市独自の基準により、家事支援に対する資格要件が緩和されることや介護報酬単価の変更など厳しい状況が予想されますが、これまで以上に利用者が在宅で自立した日常生活を送れるよう支援を充実していきます。

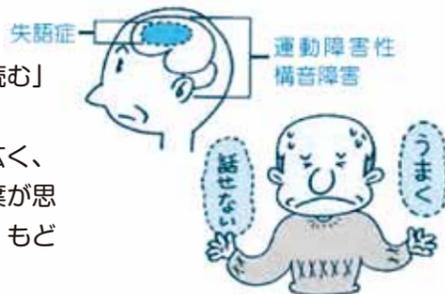


# おしらせ

自分の気持ちが伝わらない、  
それでも、自分の気持ちを一生懸命「あなた」に 伝えたい！伝えたい…。

## 言語機能の障がいを知っていますか？

主に病気やケガを原因として脳が傷つくことで、「聞く」「話す」「読む」「書く」ことが困難になる状態をいいます。  
適切なコミュニケーションが困難で、障がいの起こる年齢層も幅広く、原因・障がいの種類もさまざまです。当事者の多くは、言いたい言葉が思い出せない、言葉の理解ができない、物の名前が思い出せないなど、もどかしさを抱えております。



## ☺ 出かけてみましょう！集いの場 ☺

おなじ『思い』のある方、ご家族も一緒に交流してみませんか？

- ◎自分の思い出のうたを口ずさんでみませんか。
- ◎趣味や楽しみをとおして楽しい時間(とき)を過ごしませんか。
- ◎家族の方も知人・友人の方も交流をもってみませんか。



**詳細** ※電話またはファックスで申込み下さい  
 〈日時〉①：平成29年9月4日(月) 10時～正午 / ②：平成29年9月13日(水) 10時～正午  
 〈場所〉市社会福祉協議会(新庄税務署となり)  
 〈対象〉市内にお住まいで、言語機能に障がいのある方やそのご家族や知人・友人等  
 〈費用〉100円/人 ※お茶・菓子代として  
 〈申込〉市地域包括支援センター ☎：28-0330 / FAX：28-0331

# 老後の心配、『生活不活発病』を遠ざけよう！

生活不活発病…安静状態や体を動かさない状態が長く続くことにより心身機能が低下すること。  
例えば、生活不活発な方がちょっとトイレに立った時などに次のような経過をたどる危険があります。



【つまずき易い】 【骨折し易い】 【安 静】 【寝たきり】

安静時の筋力低下は、1週目で20%、2週目で40%、3週目では60%とされています。  
それに伴い、骨や関節や臓器にもさまざまな悪影響が及びます。  
高齢者の筋肉は毎年1%程度減少すると言われており、筋力が低下すると活動量も低下し、閉じこもりがちになり要介護状態につながっていきます。しかし、どんなに歳をとっても適切な運動を行うことにより、①筋力の向上、②認知機能低下を予防できることが分かってきました。

## ◆自分のことは自分です。元気な老後を過ごす！◆

認知症や介護を予防することは、自分や家族のため！  
無理なく週1回以上の運動を日常生活に取り入れてみましょう！

# 赤い羽根共同募金

～皆様より頂いた募金が、様々な施設で役立てられています～

## “ありがとうメッセージ”

この度は、冷蔵ディスプレイケースを頂きました事を嬉しく思います。  
今までは保冷剤を活用して販売していましたが、夏はムースや冷菓子などを販売する予定です。私達が仕事をできるということがとても大切なことで、工賃をもらうことで働いているという喜びを実感します。暖かいご支援ありがとうございます。  
すぎのこハウス利用者一同



## 赤い羽根共同募金のお願い

今年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります。共同募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのための助け合い活動です。皆様からの善意は、福祉施設や団体、地域の中で支援を必要とする高齢者や障がいのある方々、児童の育成支援等に活用させていただいております。共同募金は誰でも気軽に参加できるボランティア活動です。皆様あたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

# 皆様のあたたかいご厚志に感謝申し上げます

皆様から頂いた善意は、地域福祉の向上のために大切に活用させて頂いております。

- 雫東北情報センターゆめりあ 様…………… 12,036円
- 新庄信用金庫 様…………… 100,000円
- 山形曹同宗青年会最上支部  
寒行会参加者一同 様…………… 25,103円
- 新庄さくら歌謡愛好会 様…………… 50,000円
- 新庄もみの木ライオンズクラブ 様…………… 10,000円
- 新庄市女性団体連絡協議会 様…………… 39,665円
- 嶋崎流踊り研究会新庄もがみ教室 様…………… 30,000円
- 新庄中小企業協議会 様…………… 3,939円
- 新庄べにばな歌謡サークル 様…………… 21,318円
- 新庄歌謡振興会 様…………… 100,000円
- 沼田学区婦人会 様…………… タオル手刺し雑巾 100枚
- 匿名様…………… 3,000円
- 匿名様…………… 100,000円
- 匿名様…………… 220,000円



新庄信用金庫様



新庄もみの木ライオンズクラブ様

(H29.2.28～H29.7.7)

今後の行事予定

- 赤い羽根共同募金運動  
10月1日より開始
- 第10回老人福祉センターまつり  
日時：10月20日(金)・21日(土)  
会場：老人福祉センター
- 第67回山形県・県民福祉大会  
日時：11月13日(月)  
会場：新庄市民文化会館

防犯対策講習会開催

6月28日、学童保育所職員等を対象とした防犯対策講習会を開催しました。新庄警察署より講師をお迎えし、不審者が侵入した際の防犯対策について刺又（さすまた）の使い方も含めご指導いただきました。



もみの木介護支援事業所



みんなが安心できる  
在宅介護をめざして

住み慣れた自宅でいつまでも暮らせる  
ように介護保険の相談をお受けします

もみの木介護支援事業所

直通 電話 **28-7345** 受付時間／  
平日8:30~17:15

お気軽にお電話ください!!



5人のケアマネジャーがいます!

もみの木訪問介護事業所  
訪問介護員募集のお知らせ



もみの木訪問介護事業所を  
ご利用ください!

- 勤務時間／7:00~21:00のうち5時間程度  
待 遇／時給1,030~1,280円（本会規程による）  
※早朝・夜間割増および年末年始手当あり  
※借上げ料としてガソリン代の支給あり  
※年次有給休暇あり
- 内 容／身体介護（入浴・排泄）  
生活援助（調理・掃除・買い物）
- 資 格／1.ヘルパー2級、介護職員初任者基礎研修  
受講、介護福祉士のいずれかを有する方  
2.普通自動車免許（AT限定可）
- そ の 他／詳しくは事務局までお問い合わせください



暑さに負けず!（介護員24名）  
介護頑張っています!

一緒に働きましょう!

【 問い合わせ・申し込み先 】

- 新庄市社会福祉協議会(社協)事務局 TEL. 22-5797 FAX. 22-0820  
もみの木訪問介護事業所…… TEL. 22-5790 FAX. 22-0820  
もみの木介護支援事業所…… TEL. 28-7345 FAX. 28-7346  
新庄市地域包括支援センター TEL. 28-0330 FAX. 28-0331  
新庄市老人福祉センター…… TEL. 23-3077

社協案内地図

